

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 10月 4日
住 所 秩父郡小鹿野町両神薄2306番地
県内企業等の名称 株式会社岩田組
代表者役職 氏名 代表取締役 岩田 勇二

株式会社岩田組 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の企業理念、『「50年後も、地域・社会の顧客に愛され、指名される会社であること」、「人に優しい地域づくり」をモットーに顧客のニーズと期待に応じる製品を提供し、顧客の満足度を図る』という考えに基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化の推進や社内印刷物の裏紙使用により、コピー用紙の使用枚数を削減する。また、コンクリート殻を再生砕石として循環利用する。 <(現状値)2022年の数値> ①コピー用紙使用量:40,000枚/年 ②再生砕石:1,555t/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 ①8%削減 ②10%増加 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 ①3%削減 ②5%増加
社会	社会貢献活動として、ロードサポート活動を継続する。 <(現状値)2022年の数値> ロードサポート活動:1回/年・延べ5名参加	<2030年に向けた指標> 2回/年・延べ16名参加 <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年・延べ10名参加
経済	ワークライフバランス向上のため、従業員が有給休暇を取得しやすい職場環境を作る。 <(現状値)2022年の数値> 有給休暇平均取得日数:8.09日/年	<2030年に向けた指標> 11日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 9日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。